

第五次県立病院中期計画(案)について

1 検討の経過

(1)内部検討

①県立病院運営会議

(3病院の病院長、事務局長、看護部長、病院事業庁長、次長、経営管理課長で構成)

- ・ 令和3年5月以降、「今後の県立病院のあり方」や、「次期中期計画策定に向けた論点整理」、「第五次中期計画の内容」等について、5回議論

②医療技術職員等によるワーキングチーム

(3病院の看護師、薬剤師、理学療法士、臨床工学技士、臨床検査技師、診療放射線技師、管理栄養士、事務職12名で構成)

- ・ 主に「人材の確保・育成」、「病院力の向上」について、現場の視点で課題等を抽出し、今後の取組について、3回議論

(2)外部有識者からの意見聴取(県立病院経営協議会)

令和3年10月15日 第四次中期計画の総括、第五次中期計画の論点整理

令和4年2月7日 第五次中期計画(素案)

(委員 9名)

越智 眞一	滋賀県医師会 会長
金子 隆昭	滋賀県病院協会 会長
菊井津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会 会長
佐藤 陽子	公認会計士
鹿田 由香	滋賀子育てネットワーク 代表
田邊 昇	弁護士、医学博士
富永 芳徳	公立甲賀病院 名誉院長
濱中 浩孝	大阪府済生会中津病院 事務部長
廣原 恵子	滋賀県看護協会 会長

(3)県民からの意見聴取(県政モニターとの意見交換)

令和4年1月16日 県政モニター5名との意見交換(2時間 オンライン)

- ・ 県政モニターの中から、特に県立病院に関心をお持ちの方を募り、「県立病院について感じていること」、「県立病院に求められている役割」、「県全体の医療に対する期待」等について意見を聴取

(4)厚生・産業常任委員会

令和3年10月1日	第四次中期計画の総括、第五次中期計画の論点整理
12月15日	第五次中期計画（骨子案）
令和4年1月31日	第五次中期計画（素案）
3月9日	第五次中期計画（案）

2 今後の予定

令和4年3月 第五次中期計画 策定

令和4年4月～

- ・計画に基づく取組の着実な推進
- ・経営形態の検討（年内を目途に方針取りまとめ予定）
- ・「(仮称)病院統合プラン」の検討、小児保健医療センター再整備事業の見直し検討（令和5年度までの2カ年）

令和5年度 第五次中期計画の中間見直し
(令和4年3月策定見込の総務省の「公立病院経営強化ガイドライン」の内容を踏まえて所要の見直しを行い、「公立病院経営強化プラン」として位置づけ。経営形態や病院統合の検討結果や、小児保健医療センターの見直し内容もその時点で反映予定。)